

第5回総合計画策定委員会【作業部会】の
開催結果
ワールドカフェ方式による意見交換
「これからの吹田のまちづくり」



平成28年8月17日(水)14:00～16:40実施

当日の流れ

1 ワールドカフェ

「これからの吹田のまちづくり」をテーマに、4人（又は3人）×18グループに分かれて、ワールドカフェ方式で意見交換を行いました。

- 【ラウンド1】（探究）最初のグループで意見交換
- 【ラウンド2】（アイデア獲得）グループの1人を残し、他のメンバーは別々のグループに移動して意見交換
- 【ラウンド3】（統合）最初のグループで再度、意見交換（ラウンド2で得たアイデアも生かしながら）
- 【ラウンド4】（アイデア獲得）ラウンド2と同様
- 【ラウンド5】（統合）ラウンド3と同様

ワールドカフェとは・・・

会議室で日々繰り返される機能的な会議よりも、「カフェ」で行うような、オープンで自由な会話を通してこそ、生き生きとした意見の交換や、新たな発想の誕生が期待できる、という考え方に基づいた話し合いの手法

2 全体共有（グループ発表と発表交流）

有志のグループにより、話し合った内容について発表などを行いました。

“若手職員ウェルカムデー”
として開催し、新採職員から
次長級職員まで71名の方に
ご参加いただきました

3 ふりかえり

参加者一人ひとりのふりかえりを行い、「大切だと思ったこと・新たな発見」について、各自、ポストイットに記入し、掲示しました。



なお、当日は、第4作業部会長の野田教育政策室長の進行により、アットホームな雰囲気の中進められました。

人口増えの要因
 子育て世代の増加
 高齢者の増加
 人口減少の要因
 高齢者の増加
 子育て世代の減少
 人口減少の要因
 高齢者の増加
 子育て世代の減少

これからの
吹田のまちづくり

吹田市の現状
 人口増えの要因
 子育て世代の増加
 高齢者の増加
 人口減少の要因
 高齢者の増加
 子育て世代の減少
 人口減少の要因
 高齢者の増加
 子育て世代の減少

高齢者のサポート
 フォローする人材の不足
 例として、定年退職された人が活躍できるように

吹田市のみどりを守る。

緑比率30%ルール
→これを守り、よりよい感じの町を作りたい

高齢者と子ども
付随要素

高齢者
 子ども
 付随要素
 高齢者の増加
 子どもの減少
 付随要素

公園の緑化
 子育て世代
 高齢者の増加
 子どもの減少
 付随要素

高齢者の増加
 子どもの減少
 付随要素
 高齢者の増加
 子どもの減少
 付随要素



水戸市
10-11-12
10-11-12
10-11-12

江坂の駅前ビルが役所
724-7を改築しては

公園の整備
市内の人を
市外から
たくさん集めよう

吹田は福祉水
吹田まわりの改革水
せせらぎ

図書館多い
70-ル → 72-ル → 73-ル → X

子どもの遊べる場所
公園の整備

市民会建替
市民への用件
一度に可

インフォシティ
と松崎町

吹田は福祉水

2

「これからの吹田のまちづくり」

魅力的な遊具
73-ル → 74-ル → 75-ル
71-72-73-74-75

ポケモンGo
11月
12月
1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月

図書館
10月
11月
12月

市民会建替
市民への用件
一度に可

インフォシティ
と松崎町

吹田は福祉水

- ・若者の住みやすさ
- ・行政の働き、大学等が町づくりの意見を聴く
- ・緑の多い町（今ある公園を充実させ）
- ・他市の住人が吹田に魅力を感じて来町したい
- ・若い人達を全面的にイベントで呼び寄せる
- ・住んでみたい町が出来るようにする

空室に保たれて55坪程度
空室に保たれて55坪程度

自然と秋の
景色を良く
見せるように
したい。空室を
地中に埋める



空室教室と市民に開放

便利さ
東西の交通

こから 吹田のまちづくり

おしゃべりな
お店が点在する
↓
豊中・箕面には
行きたい店がある

吹田まちを派手に！
エキスポシティ周辺を観光地、はやく！

幸福度

住環境の
よさ

定住したいまちとは
…世代(多様な)
ぶとの何か楽しみか
あればいい

世代の
共存

緑の多い公園に
活動性のある街
大学のまち吹田
地方学生に吹田市に
住出で、定住し
たい。おた飛。
家賃補助

③

若世代が
参加している
新しいコミュニティ

子どもの居心地
よくなるように
工夫する

人口減少
高齢化
少子化

吹田のまちづくり

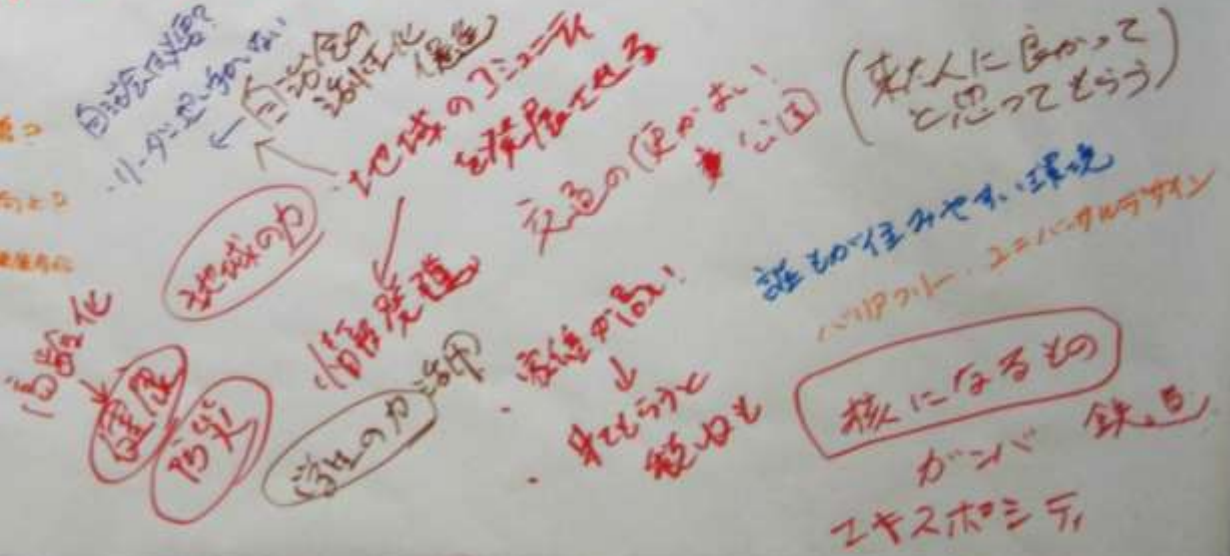


人口減少
高齢化
少子化
子育て支援
高齢者支援
子育て支援
高齢者支援
子育て支援
高齢者支援

人が増える
減らす
子育て支援
高齢者支援

これからの吹田のまちづくり

人口増
高齢化
少子化
子育て支援
高齢者支援
子育て支援
高齢者支援
子育て支援
高齢者支援



核に集まる
コンパクト
鉄と

● 各世代向けイベント
・ 高齢者向けイベント
① 30代

健康医療のまちづくり 健康寿命の日本一

自治体? → 横断的
健康寿命
住まいのまち
生活のまち

これからの吹田のまちづくり

- 緑の充実したまち
- 南部に緑の充実を
- 高齢者向け器具の設置
- 体育館の不足(NT)

Think(考え)

吹田のキーワード
学生が勉強

文化発信の街
市民と行政の協働

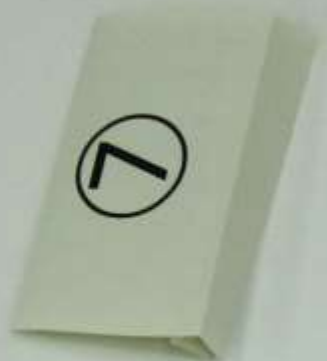
どう人生を楽しくするか

人口が90万人/11=
人口の集中と分散
吹田の人口

介護
2020-2025
高齢者
生活
健康
医療

高齢者向けイベント
・ 高齢者向けイベント
・ 高齢者向けイベント
・ 高齢者向けイベント
・ 高齢者向けイベント

子育て世代の
 人口増加の
 期待
 子育て世代の
 人口増加の
 期待



子育て世代の
 人口増加の
 期待
 子育て世代の
 人口増加の
 期待

これからの吹田のまちづくり

子育て世代の
 人口増加の
 期待
 子育て世代の
 人口増加の
 期待

吹田は
 子育て世代の
 人口増加の
 期待

目的は「健康」を目的に
 特定物 健康を目的に
 目的は「健康」を目的に

吹田のまちづくりに
 吹田のまちづくりに
 吹田のまちづくりに

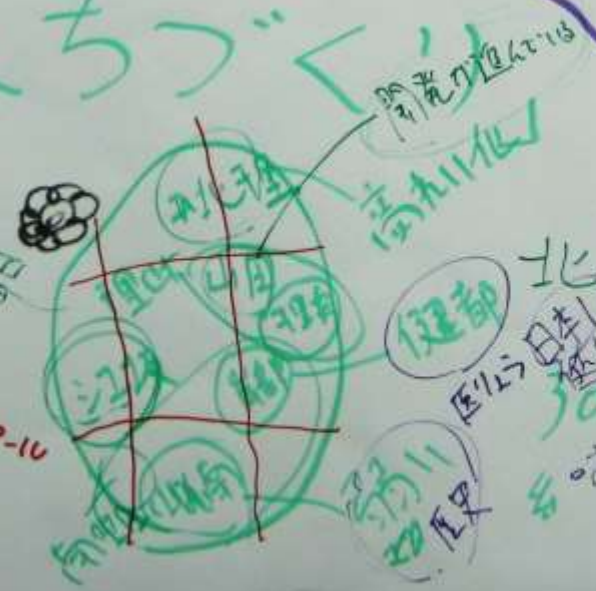
吹田南部はごちゃごちゃしている。
 吹田ブロック(地域)
 取以南が弱い

人が来るのが目的?

吹田南部はごちゃごちゃしている。

吹田ブロック(地域)
 取以南が弱い

万博周辺を
 もっと活用。
 SNSも使ったアピ-10



図書館占
 71歳(伊勢) - 2015...
 70歳(川)

北に住みた!!

30~40代くらい
 市民にも告知してほしい
 大塚子かどいまる・大倉美心

交通利便性 (Accessibility)
 5大 (5 Major)
 交通利便性 (Accessibility)
 交通利便性 (Accessibility)

人口 (Population)
 人口 (Population)
 人口 (Population)
 人口 (Population)
 人口 (Population)

7.1.14

7.1.14



特定 (Specific)

7.1.14

7.1.14

住 (Residence)

7.1.14

EXPOの立地 (EXPO Site)
 江坂 (Ebisu)
 山崎 (Yamazaki)
 大生 (Oshu)
 7.1.14

7.1.14

7.1.14

吹田 (Ibuki)
 江坂 (Ebisu)
 7.1.14

7.1.14

人口 (Population)

7.1.14

7.1.14

7.1.14

7.1.14

7.1.14

7.1.14

7.1.14

7.1.14

7.1.14

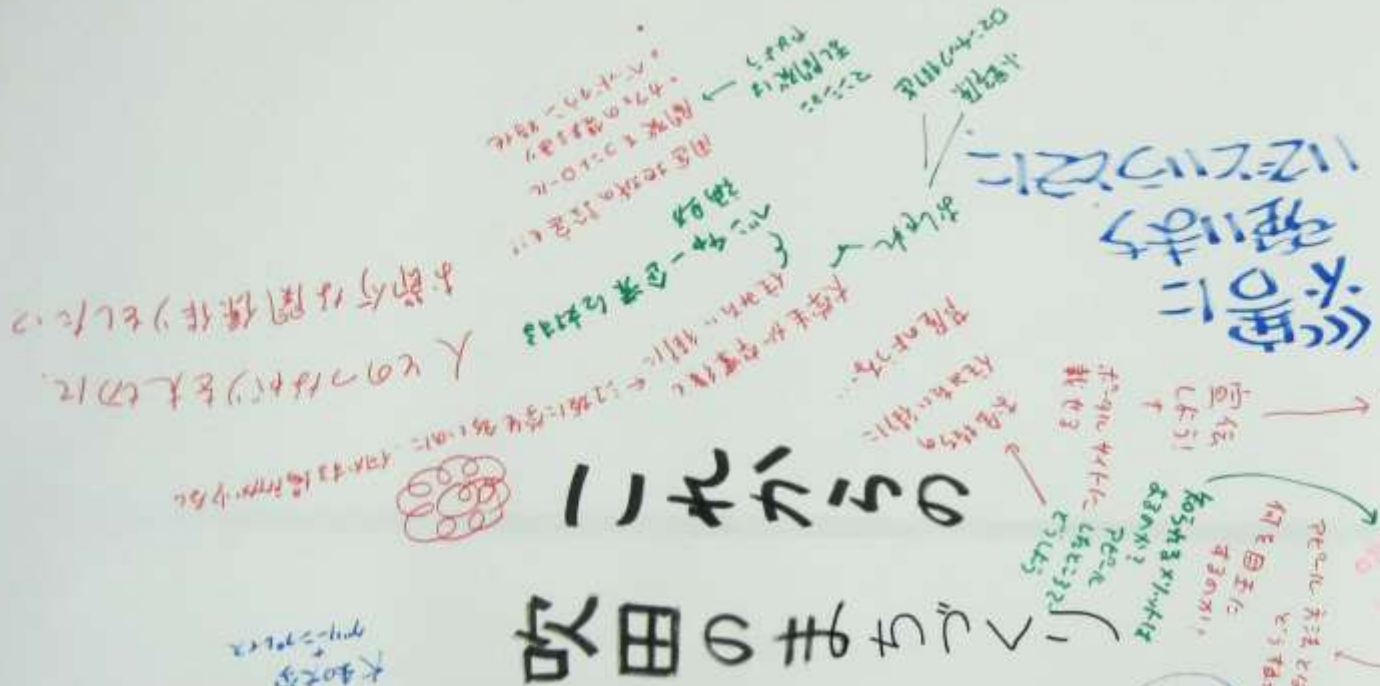
7.1.14

7.1.14

7.1.14

7.1.14

吹田のまちづくり



吹田市のまちづくりは、大島を中心に展開される。

スラム
国際試合

ガムの街

まちづくり

まちづくりは、大島を中心に展開される。

若者からみて
地域の活性化が
少ないのかもしれない
意外

対外的なイメージアップ

イメージアップ
イメージアップ
イメージアップ

若者の起業を
支援する

新大阪に
リニア中央新幹線
が通る吹田を
どうするの？

健康寿命
日本一!!

自転車駐輪場の
整備

ブランド感
あるまち
(2020年)

まちづくりの
イメージアップ
まちづくりの
イメージアップ

吹田のまちづくり

これからの

11

吹田駅
吹田駅
吹田駅
吹田駅
吹田駅

吹田駅
吹田駅
吹田駅
吹田駅
吹田駅

みどりを守る!!

キツキがいた

保育園ほい

全面フリーホールド

話題になる吹田も!!

起美のスタートアップ

吹田のPR活動をする

日本一の観光車

女性=住み続ける 2次産業
男性=住み続ける 1次産業

4-9-1 情報発信
若者呼び出し
活性化!
→ 商店街の、小規模店舗
行政性(2)の向上
行政性(2)の向上
教育のまち吹田
住み続ける
産科のイメージ (大宮のイメージ)

これからの

生きがい 就業
月70万円
↓
課題を討集の
入る。

山田・堀丘グループ
意見が対立している

→ 地域と調和したまちづくり
開業のころに

新しい文化の発信
山田 堀丘
7000-6000人の住居を建設
敷地面積は約10000坪...
* 2017年

吹田のまちづくり

一律を目指した
7000坪で
街の色を変える

吹田イノベーション
コンテナが並ぶ
住居の色見えない
緑が99%

キレイな街
緑が99%
大阪市 → 吹田市
ベトタウン

- ▲ 堀丘は通せんぼ 乱開発
- ◎ 2000坪で300戸
- ▲ 地味のように 方向性をつくりたい

石博

ららぽーと



人口増やせる?
1000坪で300戸
完成後 3000坪に
F&A!!

Study
豊栄に
おいて
2017年

人口増やせる
1000坪の新設
方向性を示し
国の支援を受けたい
豊栄の500坪引越して
吹田か選んだ
強みを知りたい
1000坪をもう

大学卒業後、吹田に住んで吹田に勤める人に
50万円 貸し出す 10年続けたい 返済不要!!

自然生物
木片、草、土

市民の色

自治会

6地区 (国中)

強固な
コミュニティ

鉄道の日本一 (最長19.3km)

だれもが
使いやすいまち

馬が多い! 快速とまはし!!!

子育て
高齢者
健康

ふるさと感

町内会
公民館

人口

満足度UP

市民の
イニシアチブ

これからの吹田のまちづくり

まちづくり

コミュニティ
学生参加

ひとびと?

町内会
公民館

市民 (子供) + 町内会

土地代
高



南北は移動できる
東西は移動しにくい

近隣トラブル

コミュニティ

図書館
コミュニティセンター

町内会
公民館

住民の意見

地域の発展
北の玄関
土曜市

コミュニティ
センター

都市部は残存!! 中心地と共存
都市部は残存!! 中心地と共存
都市部は残存!! 中心地と共存

福祉事業の充実
福祉事業の充実
福祉事業の充実

人々の生活の質を向上させる
人々の生活の質を向上させる
人々の生活の質を向上させる

夢を見れるまち
夢を見れるまち
夢を見れるまち

何があっても
夢を見れるまち
町でも「街」でもない

「これからの吹田のまちづくり」

14

GDPよりGDIH

吹田を
LIFE LEVEL 2.0

何を大切にするのか
これまでの分野別目標達成からの
大転換 暮らしやすさと住みやすさ

イベントが多いまちにした

馬尺まわりの
充実 (←少なくて!)

住み分け
(ラック別・特色)
ソフト的な面も
共生

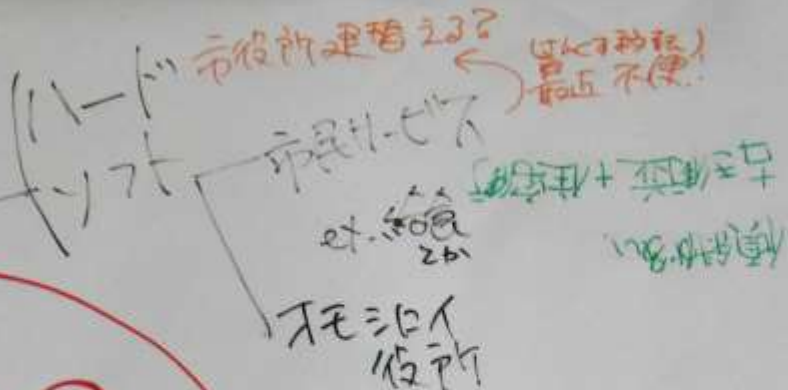
ゆとり世代の考え方

吹田の現況は良い水準

改善したい
遊歩道が少ない
公園が少ない
学生の子

ハードの扱い方
人にやさしいまち
高齢者にも
ハード的にはできあがっているが
保育園には課題あり。

これからの 吹田の まちづくり



アクセス
利便性

満員!

たか
吹田のまちづくり?

古いまちなみの
再発見.

自然 発見

人口増(=2000年)
旧市街

17-20年間の
9-7年(2000年)
正確な... どうなん?



15

1. 吹田市のまちづくり
2. 吹田市のまちづくり
3. 吹田市のまちづくり
4. 吹田市のまちづくり
5. 吹田市のまちづくり
6. 吹田市のまちづくり
7. 吹田市のまちづくり
8. 吹田市のまちづくり
9. 吹田市のまちづくり
10. 吹田市のまちづくり

学生 住居街

江坂の
太陽の塔

大学
子育て

ライオン
白根
道

吹田は良い街...
吹田は良い街...
吹田は良い街...

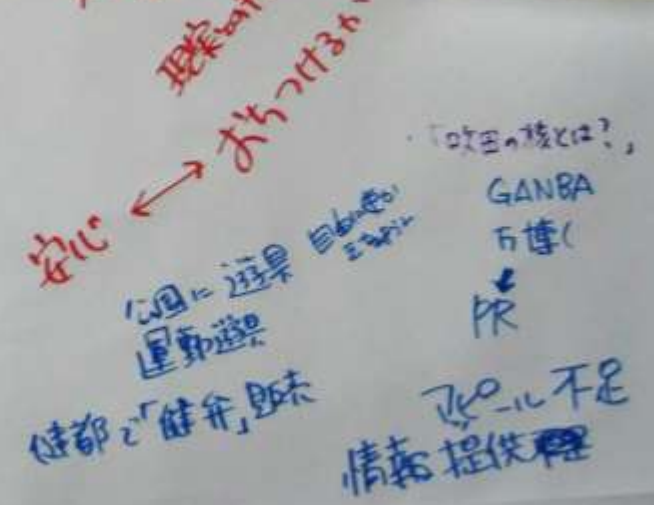
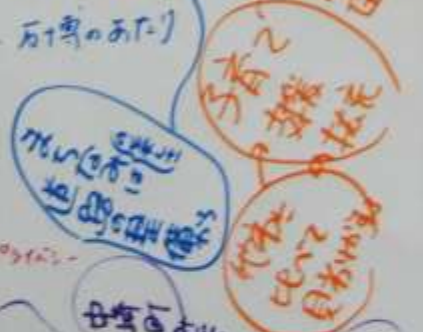
ニュータウンと旧市内の
住んでほしい人のアベール

健康補助
 新橋橋 日本
 (5327-5000)
 H.P. E.T. 美容
 美容師 (355) 水野
 美容師 (355) 水野

10年間の経験
 美容師 (355) 水野
 美容師 (355) 水野

美容師 (355) 水野
 美容師 (355) 水野

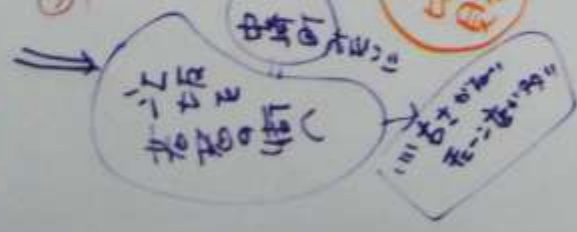
吹田のまちづくり

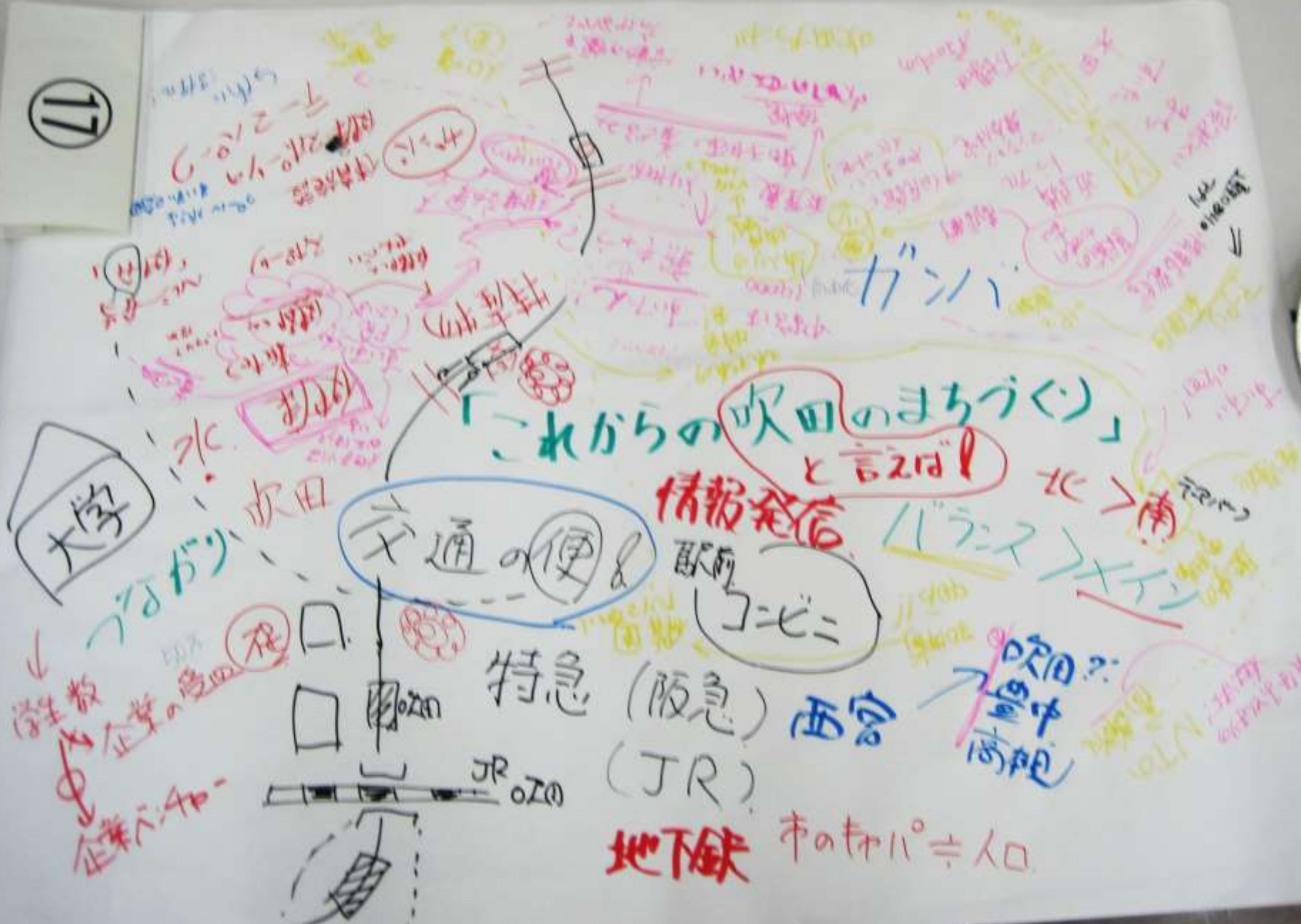


緑公園
 特産品を生み出す

都会のイメージ → 住みやすくなった
 住宅地とか、万博のあたり

ららぽーと
 防犯
 防犯カメラ? - 2012年
 大学の... 総じて住むには... と思うけど
 本社の... 吹田... 2012年





11/27 吹田
7:30 - 吹田 - 375

吹田の学生を吹田に分ける

吹田(吹田)の
吹田(吹田)の

吹田(吹田)の
吹田(吹田)の

吹田のまちづくり



みのお
ゆずり
広い意味!

ゆるゆる

キラキラ
とほけさバシ

7~8体の自治体
もあ

市内の高齢者が
住みやすいまちに

市民プールが99い
中之島プール復活させて!

街路樹
◎ 緑が99い

変生の公園
きれいな街にしよう
お金がかる!
(養生とか...)

市民
携

人口増やしたいのか?

おもしろい場所が
定住者がうに?

発信が下手
良いとされているのに

3人で遊ばせ



吹田(吹田)の

吹田(吹田)の
吹田(吹田)の

吹田の学生を吹田に分ける

吹田(吹田)の
吹田(吹田)の

吹田(吹田)の

特色を複数個
94し2かいた方が...?

可能性を靴履は

純粋
かけ!



参加者によるふりかえり（1）

ワールドカフェ方式による意見交換終了後、参加者によるふりかえりを行い、「大切だと思ったこと・新たな発見」を書いていただき、掲示しました。掲示内容について、以下のとおり大きく3つに分類してご紹介します。

1 今後の方向性に関する意見など

- ・（大切なもの）万博など緑の資源を生かす。便利さ古さ新しさの共存
- ・みんなが住みたくなるまちづくりを！！
- ・市民の幸福度が高いまちづくり→定住につながる
- ・健康でいつまでも住みつづきたいまちづくり。健康寿命日本一
- ・今ある良さを残して、新しいまちづくりを
- ・計画的なまちづくりが必要
- ・多様なまちの個性を伸ばす
- ・子育てがしやすい環境づくり。財政面、設備面、施設面、ソフト面。子育て日本一
- ・人口増が大事なのか？定住人口を増やさなくてもいいかも。30万人を推進すれば…働きやすい環境ならば生産人口も減らないかも
- ・選ばれ続ける吹田市で有るために。健康医療のまちで健康寿命を伸ばし、保育所問題も解決し、どんな世代にも選ばれ続けられる為の持続可能都市としての戦略性。
- ・「総合力の高さ」が吹田の“ウリ”かもしれない
- ・若い人が住んでみたい町≠地元の人が住んでいきたい町。どちらも共存する市の施策が必要
- ・住み続けたい街をアピールする必要はない！（これからは特に）
- ・健康寿命。住み良いまちづくり
- ・分野をこえたバランスの良い吹田のまちを守りながら強みを活かすまちづくりが必要！！
- ・「市」としての適正規模を固める必要がある
- ・新たに人を呼びこむことも大事だが、今住んでいる人に対して充実して満足のいく生活をしてもらう街
- ・行政だけの時代から市民も肩を並べた役割を
- ・市民が望む街づくりが大切
- ・安心して暮らせる住みやすいまち
- ・住みやすく健康で安心して過ごせる（暮らせる）まち
- ・地域ごとに魅力を差別化して伸ばしていこう！
- ・人と人がつながる魅力のあるまち
- ・多世代、多様な価値観。新旧が共存できるまち
- ・夢を見れるまち、夢を応援するまちを目指して。GDPよりGDH、幸福度で吹田をトップに
- ・定住か、転出、転入か、市の方向性を出すべき
- ・新旧の尊重と調和。個性と格差の是正の両立。相反するものを同時に成し遂げる理想は打出しつづけるべき
- ・福祉の充実
- ・福祉の充実。誰もが住み良いまちに。バランスのとれた施策
- ・吹田の強みをもっと強く！！
- ・生産人口の数を維持するための施策、まちづくりを進める（人口ピラミッドが変わらない）
- ・吹田は将来人口が増える？減る？どの世帯層を増やすまちづくりをする？
- ・吹田の進む道～人口～これから吹田市は人口を増やしたいのか？ある程度維持できれば良いのか？他市は人口減を食い止めるのに必死になっている

2 今後の取組等に関する意見、提案

- 魅力的なものはあってもそれを生かし切れないアピール不足。魅力的な場所をその周辺をまとめて一つのグループとして各箇所の特徴を出しまくるべき
- 子ども、大人、お年寄りの居場所の充実→公園、図書館、市民プールなど
- 吹田の学生を吹田に残す
- 「健都くん」を本気で作ろう
- 吹田のPR。観光スポットは限られているので、観光PRよりも、「住む街吹田」としてPRする。（例）観光（山は箕面、遊びは梅田に任して）
- まちの魅力の発信が大切
- 大学が多く、学生が多いため、若者が社会人になっても、結婚しても吹田に住みつづけたいと思えるまち。
（起業、市内の就職支援、新婚の家賃補助）
- 緑の多さを吹田の魅力に！緑のブランド化を！公園の遊具を充実させて市外からも来たくするようにする！
- 若者の定住、大学卒業後も住みつづける政策
- しがらみのない、程よいコミュニティをつくる
- 「新しい地域コミュニティのあり方を提示」し、古くからの住人や新しい住人との交流を促し、地域力を高める
- 南部（特に阪急駅近辺）の活性化（ちょっとお茶、飲める、食べられるような場所を！）
- 情報発信方法の検討（ゆるキャラ、SNSの利用法）
- 吹田市に対して、多くの人がブランド力が無い（メインになるものが無い）と思っている。既存のもの（ハード）でも多くの魅力的な場所がある。もっとイベント（ソフト）を充実させ、宣伝するべき！
- 「コミュニティ」と言う言葉でくくる程度が多く、情報共有の場の提供がこれからの吹田を考えるうえで重要であると考えられる
- 健康で情報発信力のあるスイタンと健都君の活躍するまち
- 現在吹田に住んでいる地方から出てきた学生に引き続き社会人になっても吹田に住んでもらえるよう吹田の魅力（家賃補助など）をアピールするまちづくり
- 地域の特徴をアピールした街づくり！（特産品や環境づくり）。住民の真の要望をきける街
- 市民がまちづくりに参加しやすい環境を整える（ホームページのアプリ化。アプリを使って市へ意見する。市から必要な情報を受け取る）
- 大学生が卒業しても吹田に住んでくれるような施策を考える。健都をアピールし、健康な人が多い市を目指す
- 地域コミュニティがなくなっている今の時代だからこそ、異世代間交流ができるイベント（年間通して準備する）をつくる
（ex.神戸ピエンナーレ）。職員が吹田に住むメリットを増やす
- ハード面ではバランスが取れたまちなので、そこに住んでいる人が充実できるまちづくりが必要（現役を引退した人が活躍できる場を行政が設ける）
- SNS等を利用して吹田独自のPR活動をする。（例）日本一の観覧車、太陽の塔のライトアップ、かし切山の坂から見える観覧車
- 広報誌以外のプッシュ通知
- 吹田ブランド（あらたなキャラクター）の確立と行政と大学によるコミュニケーションを増やした新たな市民サービスの確立
- 役所の中をおもしろく！（今日のような対話が大事！！）

3 その他の感想、発見、意見など

- 市民の出入りが激しいのは悪いことではない。活性化という意味でプラスかも
- 吹田は何が突出している、というよりも、色がないのが魅力なのでは
- 人が集まるまちづくりだけではなく、持続して人が住んでいけるまちづくりが今後に求められていると感じた
- 現状でも吹田は十分住みやすいということが改めてわかった。住んでいて不満はない
- 便利がゆえに、定住には向かない？
- 外へのアピールも必要だか、普段の住民の生活、とりわけ災害等の緊急時のために、今ある都市環境への投資を充実させていく必要があると感じた
- 人口が増えることが必ずしもメリットでないこと
- 住居を建てれば人が入ってくる程魅力がある街なので、人口誘致は置いておいて、商業施設等のアピールをする。あとは住み良い環境づくり（保育、緑の維持）に専念して予算などをかけていくことも一つだと感じました
- 吹田市民（特に高齢者）の幸せを考えた計画的にする
- 適正人口とは？市役所に勤めていると市民に定住してもらうことが正しいと感じるようになってしまいが、単に人口が増えることが良いことなのか疑問に思った。また、正社員に転勤が課されている日本で、“定住”を目標とした町づくりが正しいのか、とも感じた
- 大阪らしくない、ということが、メリットの可能性があること
- 吹田市についてよく知ること→どうすれば良くなるか、良い所はどこかを共有すること→実行する熱意！！
これを皆ができれば吹田市の魅力を生かせる！
- 近隣の人（職員含む）とのコミュニケーション
- 住みよい吹田のまちづくりのためには、市民ニーズを優先すべき
- みんな吹田の将来について、真剣に考えていることがわかって、うれしかったし、ほっとした
- 地域ごとに特色を出しながら特色をだすのに行政ベースではなく市民ベースで進められるようなまちづくりが必要である。
目指すべきまちづくりの具体的な目標（人口を減らさない）等が欲しい
- 特色をしぼらず、今ある魅力を（みどり、自然、ガンバ、鉄道、大学、万博etc）大切に、なんとなくイメージ良いよねスイタって…
となるようにこれからのまちづくりを進めていきたい
- 理想とするまちの姿はそれぞれ違う→多様な価値観の共存できる場、土地でありたい
- 吹田といえば！から考えられるイメージとして、メイン、バランス、どちらも大事にして考えていくといいなあということでした
- 「健康」ということを軸に考えられるコンテンツは幅広い
- 急激な発展ではなく、今ある物との調和の取れた発展を希望する意見が多かったのが発見です
- 今日出た様々な意見やアイデアを「あ～面白い考えがいっぱいやったね。やって良かったね～」で終わらせるのではなく、ちゃんと総合計画に反映できるのか。今すぐにでも実現可能なものは、担当部署におろして実施できるようにもっていけるのか。
そこに今日の研修の意味があると思います
- 吹田にメインがないという話になったが、福祉、子育て、自然等の分野で強さがある点「バランスがよいまち」というのは、一つの魅力だと思った

当日の風景



ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました